

# 緋弾のアリア外伝伊Uと水銀の蛇

魂魄玉木

## 【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

## 【あらすじ】

筋書きはありきたりだが役者が良い故に面白くなると思うよ？

目次

狼を飲む双頭の大蛇	1
めっさなつかれたのだが解せぬ	5

## 狼を飲む双頭の大蛇

いつも通りの日常だと思っていた

? 「何故こんなことになっているんだ」

??? 「クハハ貴様がこちら来なかったからこうなったのだ」

? 「お前だけは許さん死ぬが良い武器も言葉も（人を）傷つける

Et arma et verba vulnerant Et  
arma

順境は友を与え、欠乏は友を試す

Fortuna amicos conciliat inop  
iam amicos probat Exemplar

運命は、軽薄である 運命は、与えたものをすぐに返すよう求める

Levis est fortuna id cito rep  
oscit quod dedit

運命は、それ自身が盲目であるだけでなく、常に助ける者たちを盲  
目にする

Non solum fortuna ipsa est ca  
ecased etiam eos caecos facit  
quos semper adiuvat

僅かの愚かさを思慮に混ぜよ、時に理性を失うことも好ましい

Misce stultitiam consiliis br  
evem dulce est desipere in loc

食べる、飲め、遊べ、死後に快樂はなし

Ede bibede post mortem nul  
la voluptas

未知の結末を見る

Acta est fabula」

☒ 「何いお前はまさかその力を持っていたのかく?????」

? 「出演を終えた役者には御退場願おう超新星爆発」

怒りは短い狂気である

I r a f u r o r b r e v i s e s t .

自然に従え

S e q u e r e n a t u r a m .

☒「グオおお」

? 「ああ邪魔だぞ蟲のように潰れてしまえ☒ グレートアトラクタ―

このようにして星に行く

S i c i t u r a d a s t r a

(これは) 厳しい法であるが、それでも法である (だから従え)

D u r a l e x s e d l e x 始まりから終わりまで

A b o v o u s q u e a d m a l a

時はすべてを運び去る

O m n i a f e r t a e t a s

☒「ウギヤアアア」

? 「消えたかまあ良いせめてあの子達の顔を覚えておこう私の可愛い兄妹達を…」と言い倒れたのであった

「おい此処に生存者がいるぞ」

「何ってあいつはブラドが息絶えている☒」

「教授いかがしますか?」

教授「彼を保護しようそれからしようウン…ジャンヌ」

ジャンヌ「はい」

教授「彼を連れていてくれ無いか?」

ジャンヌ「彼女じゃなくてですか?」

教授「彼は男だと思う」

ジャンヌ「そうですか…」

☒「ううん…おや?なるほどそう言うことかお初にお目に掛かるシャーロックホームズどの私の名はカール・エルンスト・クラフトこの体の転生者といえばよろしいかな?」

ホームズ「カール・エルンスト・クラフト聞いたことが無いね何者なんだ」

カール「サンジェルマンとカリオストロ・フォエンハイムなどがありますが精々詐欺師と言ったところですか？」

ホームズ「サンジェルマン…いつの時代も聞く名ばかりでは無いか」

カール「でも今の名は、有無思い出せんこれからは、トレギアとして生きて行こう」

ホームズ「トレギア…ギリシャ語で狂った好奇心か…」

トレギア「精々私に合った名だと思うんだがね？へさあグラン・ギニョール（仏：Grand Guignol）を始めよう」  
ジャンヌ「トレギア殿行きすよ」

トレギア「ああまだ行かないよあの子たちを弔わないといけないからしかしもう少し勦れば良かったかな？ブラドを…腹が立つ」

と言いながら子供の亡骸を愛おしく撫でて供養していた

トレギア「いずれリンボで逢おう兄弟」

ジャンヌ「トレギア殿…」

トレギア「濟まないねあの子達の遺体を墓に入れてくれて本来私人でするものなんだが…占星術で君の未来を占ってあげようか…武器も言葉も（人を）傷つける

Et arma et verba vulnerant  
Et arma

順境は友を与え、欠乏は友を試す

Fortuna amicos conciliat inopia amicos probat  
Exempla

運命は、軽薄である 運命は、与えたものをすぐに返すよう求める

Levis est fortuna id cito reposcit quod dedit

運命は、それ自身が盲目であるだけでなく、常に助ける者たちを盲目にする

Non solum fortuna ipsa est caecitas sed etiam eos caecos facit

quos semper adiuvat

僅かの愚かさを思慮に混ぜよ、時に理性を失うことも好ましい

Misce stultitiam consilium  
evidu dulce est desipere in loco

食べる、飲め、遊べ、死後に快楽はなし

Ede bibe lude post mortem  
nulla voluptas

未知の結末を見る

Acta est fabula :面白い運命だねうんそうか  
そう言うことか：ルパンの一族か：大変な事欠かないですか？」

ジャンヌ「否定ができな事が辛い」

トレギア「相談には乗るよ：解決できるかは別だがね：」

ジャンヌ「ですよね」

続く

めっさなつかれたのだが解せぬ

トレギア「ジャンヌ殿何処へ行くのかね？」

ジャンヌ「私の知り合いのところ」

トレギア「なるほど峰リユコリユパン所かね？」

ジャンヌ「知っていたのか？」

トレギア「既知へゲツト」が感じてね私は全てを知っている未知を感じないほどに…」

ジャンヌ「着いたぞ…」

トレギア「此処ですかまあ行きましょうか…」

理子「誰っ☒」

トレギア「お初にお目に掛かる私の名はトレギアいくつかある名の一つ有名などころで言うとかリオストロとサンジェルマンと言ったところから」

理子「嘘貴方がサンジェルマン？」

トレギア「今はトレギアと呼ばれている」

理子「そう…」

トレギア「ああそれと君は自由だこれ返さなければ…これは君のだから」

理子「お母様がくれたもの」

と言うとトレギアは優しく抱き止めた

トレギア「よく頑張ったね…もうブラド居なくなった私が塵も残さず消した安心しなさい」

理子「うわああーん」

トレギア「ああ漸く救えた私にこんな感情が残っていたとは、やはり未知は面白い」

と言いながら妹を愛でる兄のような感じになっていた

トレギア「気が済みましたかな？」

理子「ええお兄様」

トレギア「へ真っ白」お兄様？」

トレギアの何かが切れた



トレギア「良い娘が妹なら私も嬉しいよ理子でもなつかしいかなお兄さんなんて：やはり未知との遭遇とは面白い一緒に伊Uーに行こうか妹よジャンヌこっちに來なさい面白いものを見せよう暗黒天体創造？恐れは望みの後ろからついてくる？Spermetssequitur？喜んで学べ？Disce libens さあついたよジャンヌ：理子」

ジャンヌ「なんでもありだなトレギア：」

トレギア「ああ言っただけかな？私は現人神なのだよ」

ジャンヌ「えっ」

トレギア「でなければ名を多く持っていますまい」

ジャンヌ「言われてみれば幾つか納得がいく」

理子「お兄様：：凄いですね」

トレギア「まあ今の私は占星術か黄金錬成なり緋々色金の錬成ぐら이다よ流出位階の詠唱したら世界が崩壊するからね盗み聞き関心しないなプロフェッサーいやこう言う時はシャーロックといえれば良いのかな？」

シャーロック「よく気づいていたねそれも既知へゲットーなのかね？」

トレギア「まあそんな所かね？」

シャーロック「君に勝てる気がしないよフォーエンハイム：」

トレギア「ようやく思い出したか友よ：」

シャーロック「いやー年かな私も友の雰囲気思いつくのに時間がかかったよヒヒイロガネ錬成できると聞いて思い出したよ：流石だね」  
トレギア「賞賛は、喜んで受けるよ友よ徐々にワインでも飲みますか？友よ」

シャーロック「素晴らしい提案だよ友よ」

トレギア「フフフフフフ」

シャーロック「ハハハハハハハハ」

夜が明けるまで思い出話つまみにしながらワインを飲んでいたのであった